

縄文工房
J-Factory

9.16(土) 10:00~17:00
9.17(日) 10:00~17:00
9.18(月) 10:00~19:00

ハンドメイドにこだわる作家たちの作品と、
味わい深いグッズなどが一堂に開催。
Food & Drinkも多彩なラインアップ
で、一日中楽しめます！

北海道・北東北の縄文遺跡群を世界遺産に！

三内丸山遺跡 縄文アートフェスティバル

Feel The Roots

2017

9.18(月・祝)

Open 10:00 / Close 19:00

三内丸山遺跡

(青森市三内字丸山)

ピクニック広場

GOMA / Kuniyuki Takahashi / Warlocks of Tokyo

IMO / チャカスカス / MUGEN∞SANKOLO / ヨーコトリヤベ / Girasoul / ツダユキコ / Gaine Sato
Papa Hula O Ho'onani I Ka Lani Aomori / DANCE STUDIO MOVE ON / 新風

〈Live Art〉キャンドルアート(津軽アーティスト集団 音蔵家族) / 大道芸人大集合！(アット / ISAMI / ゴムゴム団)

〈Work Shop〉自由に遊べる、プレーパーク！(NPO法人子育てオーダーメイド・サポートこもも)

タイダイ染めワークショップ&縄文ボディペイント(jomo☆rock)

〈主催〉 青森県 / Feel The Roots実行委員会(jomonism / jomo☆rock)



〈企画制作〉 Feel The Roots実行委員会(jomonism / jomo☆rock)

〈Special Thanks〉 縄文ファン <http://aomori-jomon.jp/> NPO法人jomonism <http://jomonism.org/>

〈お問い合わせ先〉 青森県世界文化遺産登録推進室 ☎ 017-734-9183

jomo☆rock事務局(株式会社サンプラッソatv内) ☎ 017-762-7010

Feel The Roots 2017 Stage Live Artists

GOMA



オーストラリア先住民族の管楽器ディジユリドゥの奏者・画家。1998年にアボリジニーの聖地アーネムランドにて開催された「バルンガディジュリドゥコンペティション」にて準優勝。ノンアボリジニーブレイヤーとして初受賞という快挙を果たす。活動の幅を広げ、勢いに乗っていた2009年、追突事故に遭い「外傷性脳損傷による高次脳機能障害」と診断され、記憶障害を患い活動を休止。2010年、事故後間もなく描き始めた点描画が評判となり、全国各地で展覧会を開催。11年には再起不能と言われた音楽活動も苦難を乗り越え再開した。GOMAの復帰を描いた映画「フラッシュバックモリーズ3D」が第25回東京国際映画祭にて観客賞、韓国全州映画祭で最優秀アジア映画賞を受賞。また「旅のナカラフ」NHK「hardt ネットTVブレイクスルー(エテレ)」など、事故後の活動を取り上げたTV特番の放映や番組出演も精力的に行う。現在は音楽活動のみならず絵画展、講演会と多岐に渡り活動中。2016年、事故後のGOMA自身の日記やアート作品などをまとめた初の書籍「失った記憶ひかりはじめた僕の世界」を出版した。

Kuniyuki Takahashi



Joe Claussell主宰[Natural Resource]から自身のホームタウン・札幌のクラブをトリビュートした曲「[Precious Hall]」をリリース、4 HeroのDegoの2000Blackのコンピ参加、Ananda Projectの名曲「Cascades of Colour」のリミックス・リリースや、「Mule Musiq」よりシングル「Earth Beats」をリリースし、各DJから圧倒的な支持を得る。2006年の1stアルバム「We are Together」から現在まで、7タイトルのアルバムをリリースし、2012年アルバム「Feather World」では独特的な世界感を持つジスピアニストの橋本夫や盟友Henrik Schwarzも参加し、新境地へと進んだ。近年はDJ NatureやVakulaなどの海外アーティストとの共作を行い、2017年sound of speedよりこれらの共作をまとめたアルバムがリリース。2017年Newwave Projectによる新しいアルバムをリリースしたほか、現在は、ヨーロッパ、南アフリカ、ブラジル、メキシコをはじめとした国内外でのliveも精力的に行なうなど、即興性とダンスマニュージックを融合した独自のスタイルを貫く。

Warlocks of Tokyo



Grateful Deadのサウンドをこよなく愛するメンバーが集い、彼らの楽曲の魅力だけでなく、その表す世界観を伝えたいと、メンバー一同、日々養行に勤しみながら、楽曲の日本語訳にも挑戦！2016年、結成24年目に初めてスタジオ録音したCD「zen-rhymed song of Grateful Dead vol.1」を発売。この夏にはVol.2の録音も予定されている。「Be kind」

IMO



「ジェリーガルシア」は「人々が音楽によってハイになる新しい世界、音楽でハイになることは我を忘れることが、我を忘れてハイになることは、他のすべてを見る」ということなのだ。」という言葉を残してくれた。IMOは青森が誇る唯一無二のジャムバンド。Grateful DeadやPHISHを受け継ぐかのうようなインストの楽曲は青森の野外フェスには欠かせない存在。実はFeel the Rootsに最多出演のバンドである。

たのしむことだ。

青森SKA MUSIC BAND。ライバルは、某高校サッカー部や某交響楽団。創設三年目で総勢12名。着々とメンバーは増えています。

NO SKA. NO LIFE.
出演オファー多数お待ちしております！

ヨーコトリヤベ



青森県弘前市出身。作詞・作曲から、コンピューターを駆使したプログラミング・レコーディングまで、全てを自ら行なうシンガーソングライター。ゴスペル的な精神性と未来感を併せ持つ斬新なエレクトロニカサウンドと、ソウルフルでスピリチュアルな歌を融合させた作風が特色。コンピューターを使った打ち込み電子音楽スタイルのライヴや、ピアノ弾き語りによるアコースティックなライヴ、また数多くのCMに楽曲提供するなど幅広い創作活動を展開。近年はライブを中心に東京近郊で活動中。

Girasoul



太陽と海を愛するボーカルMamiと、パークッシュなカッティングを得意とするギター渡邉雅弘の、2人組アコースティックユニット。2013年、1st full album「arco iris」をリリース。同年、群馬で行われた「New Acoustic Camp 2013」に出演。2014年、フィリピンバラワン島のエルニド、El Nido Resortsホテルで演奏。同年、渋谷JZ Brat!にて初のワンマンライブを行い、チケットがSOLD OUTとなる。2015年活動休止したが、現在は、心のまま自由な活動をしている。

Papa Hula O Ho'onani I Ka Lani Aomori



パパフラ・オ・ホオナニ・イ・カ・ラニとは「神様が与えてくださった美しい心」という意味。今年で10周年を迎える、本場ハワイのフラとタヒチアンダンスを学んでいるフラスタジオです。ダンスのためだけではなく、人間として大切にしていかなくてはならないたくさんの大切な物(アロハスピリット)を学びながら、スクール全体が1つのオハナ(家族)のように、日々レッスンをしています。私たちが楽しく踊ることで、ハワイアンフラとタヒチアンダンスの素晴らしさを伝えることができれば幸せです。

DANCE STUDIO MOVE ON



青森市古川にあるダンススタジオMOVE ONです♪ ダンスの楽しさを、1人でも多くの方に知りたいだけに活動しています。

<https://www.dancestudiomoveon.com/>
<https://www.facebook.com/DANCE-STUDIO-MOVE-ON-250654941672204/>

新風



青森市中心商店街で生まれたよさこいチーム新風です！ 伝統の中にも新しい風が舞い、躍動し、昇華していくような、青森の「魂」をテーマにオリジナルの演舞をいたします！

MUGEN∞SANKOLO



アフリカを代表する楽器Djembe(ジェンベ)をメインに演奏する6人組。2010年、個々に活動していた青森の民族音楽マスターが集まり、オリジナルエッセンスを加えたアフリカン系ダンスマジックをプレイ。母なる自然に感謝を込めて、木と獣の皮から作られたアフリカの太鼓のみで演奏する音は、アフリミティブな感情を刺激し、シンプルで奥深い世界を共有する。

MUGEN=無限、SANKOLO=アフリカの言葉で、「空」「天国」を表す。

ツダユキコ



子宮の唄うたい。アコースティックギターを構え、独特なゆらぎを持った、透明で、且つ力強さも兼ね備える唄声と共に三重県は伊勢を拠点としながら、全国を風のようにかけめぐる。女性の美しさが如実に現れる、その表現力の持ち主。

<http://www.yukikotsuda.com/>

Gaine Sato



神奈川県の山里・藤野在住。インディアンフルート、ネパールサーランギなど様々な楽器を創作し、日本人の自然観を大切にした響きの世界、自然と共に存する音作り=気付きの世界を表現する音楽家。5th CD「A LOTUS FLOWER」の独自の響きの世界は、映画、TV、病院、ヨガ、太極拳、廻しの場など、さまざまな場で愛され使用されている。その他、小学校校歌、キャラクターソング、盆踊りなどの作詞作曲、楽器作りワークショップ、環境保全活動など広く活動。青森とも縁が深いが、縄文アートフェスは初参加！



- 会場内のデコレーション(装飾)には手を触れないでください。
- 会場内でのご飲食、喫煙は、必ず指定された場所でお願いいたします。
- 自分のゴミが自分で持って帰るか、指定のエコステーションに分別して捨ててください。

- ライブ終了後は、青森市営バス「三内丸山遺跡」バス停からのバスは運行していません。
- 未成年者の飲酒、喫煙は法律で禁止されています。
- 飲酒後は、絶対に自動車・バイク・自転車の運転はしないでください。